

ケーススタディ 日本の大学 vs. アメリカの大学

大地は、この秋ハイスクールのジュニア(11年生)になった。父の海外赴任に伴い、小学校6年の夏に家族4人で日本からカリフォルニアに引っ越してきて、まる5年たつ。渡米直後は英語が全く分からず、ミドルスクールの成績は散々だったが、ハイスクールに入るところには、アメリカの生活にもすっかり慣れ、友達もたくさんできて、学校に行くのが楽しくなってきた。

父は、機械系メーカーで法人営業をしている。米国内のみならず、ヨーロッパやアジアなど、各地を出張で飛び回っている。2つ年下の妹ミキは、母の影響で小さいころからテニスをやっている。最近は対外試合も増えて、州外に遠征することもある。大地は、機械いじりが得意で、よく近所の子どもたちの自転車の修理をしてあげている。

大地のハイスクールのクラスメイトは、ジュニアになってから大学進学のことを考えはじめ、SAT を受けるなどの準備を始めた。一方の大地はというと、進学準備を始めなければと思ってはいるが、なかなか気が進まない。なぜなら、自分が将来アメリカの大学に進学した方がいいのか、それとも日本の大学に進学した方がいいのか、漠然とした不安ばかりではっきりと決まらないからである。

大地は、日本の大学に進学することと、アメリカの大学に進学することの違いが見えず困っている。また、それぞれの進学に対して、どのような準備が必要なのかも分からなくて困っている。日本の大学とアメリカの大学、どちらが自分に合っているのか判断に困り、周囲の人に相談をすることにした。

スクールカウンセラーからは、今の成績を維持できれば、UC (University of California)のどこかには入れるので、UC を目指したらどうかとアドバイスを受けた。父も、せっかくアメリカに来たのだから、アメリカの大学に進学したらどうか、と言っている。一方、母は帰国子女として日本で大学受験をすると有利だと聞くので、日本の大学を考えたらどうかと話している。

動物好きのミキは、獣医になるのが夢らしく、獣医の学校に行つて勉強をしたいと言っている。大地は、将来何になるのか、まだ決まっていない。機械が好きなので、将来は、ロボットを作るような仕事をしたいと思うこともあるが、父のように、色々な国に行つてビジネスをしたいと思うこともある。

日本に進学するか、アメリカに進学するかは、自分の将来に関わることなので、最終的には自分で決めなければならないと、大地は考えているが、問題は、どちらを選ぶかということ、そして、その決断をいつするべきか、ということである。



【質問】 大地くんは、日本の大学とアメリカの大学のどちらの進学を選んだら良いか、判断がつかず困っています。両親に相談しましたが、お父さんとお母さんの意見は異なっていました。そこで、大地くんは、以前から親しくしているあなたに相談を持ちかけました。

大地くんにとって、大学進学は一生を左右する重要な決断なので、あなたは大地くんの将来を真剣に考えて最もふさわしいアドバイスをしてあげようと考えました。

(1) 大地君に適切なアドバイスをしてあげるためには、大地くんやその家族のことをもっと良く知る必要があります。あなたが大地君に適切なアドバイスをするためには、1ページ目に書かれている情報以外にどんなことを知る必要がありますか。(適切なアドバイスをするための判断材料として聞きたいことはありますか)

(2) 大地くんから、「自分にとってアメリカの大学に進学した方が有利になることがあるとしたら、どんな点か」という質問を受けました。アメリカ進学の利点はなんでしょうか。

(3) 大地くんから、「自分にとって日本の大学に進学した方が有利になることがあるとしたら、どんな点か」という質問を受けました。日本進学の利点はなんでしょうか。

(4) 熟慮の結果、あなたは大地くんに、どのようなアドバイスをしますか。

- ① アメリカの大学に進学すること
- ② 日本の大学に進学すること
- ③ アメリカと日本の両方の大学を受験して、その結果で判断すること
- ④ その他 ()

(5) あなたは、妹のミキさんから、進路についての相談を受けました。ミキさんは、どのような進路を選択したら良いと思いますか。